

# 第121回研究倫理審査委員会【議事要旨】

開催日時：令和4年7月14日（木） 13:30～14:40

場 所：Zoomにより開催

出席委員：（外部委員）  
☑飯塚 雄一 委員  
☑秦 美恵子 委員  
☑真玉 保浩 委員  
（内部委員）  
☑大塚 美樹 委員長  
☑中川 忠彦 副委員長  
☑小田 美紀子 委員  
☑橋本 由里 委員  
☑平井 由佳 委員  
（記録）錦織 彩（事務部管理課）

## 議 題

### 1. 下記申請書2件の審査

No. 367 ※大塚委員長は指導教員のため、審査の間は退出  
申請者：若林 美佐子 （委員長は中川副委員長が代行）  
課題名：介護老人福祉施設における中高年従事者の腰痛予防  
～「従事者のためのヒヤリ・ハットプログラム開発」に向けた予備調査～

## 結 果：【条件付き承認】

結果を伝える際に、以下のことを申し添えた。

ヒアリングで出た意見について検討いただき、修正いただいたものを、再度審査委員会で確認させていただきたい。

### ①依頼文書について

- ・担当者を具体的に記載すること（7. 調査結果のお知らせの文中）。
- ・施設代表者宛ての依頼文書に、研究の参加は業務に関係しない旨を具体的に記載すること。
- ・研究参加者宛ての依頼文書に、研究の参加は人事評価に影響しない旨を具体的に記載すること。
- ・コロナの状況等により同意撤回が可能である旨、施設代表者宛ての依頼文書に追記すること。
- ・レイアウトの工夫や文章の見直しなどにより、相手にとって読みやすい依頼文書とすること。
- ・研究計画書に記載されている研究目的と依頼文書に記載されている研究目的を一致させること。

### ②同意書・同意撤回書について

- ・同意書は研究終了までそれぞれが1通ずつ保管とあるが、依頼文書や同意書にもその旨記載すること。
- ・同意撤回の期限について、統一して記載すること（インタビュー終了後1か月以内）。
- ・同意撤回書に本人控え返送用の住所記載欄を設け、計画書の倫理的配慮にも目的外で使用しない旨記載すること。

### ③インタビュー調査について

- ・面接時間を有効に活用するため、施設の安全衛生管理体制など質問紙で回答できる内容であれば質問紙で尋ねること（衛生管理者・衛生推進者用インタビュー）。
- ・インタビューを続けて行う場合、換気や消毒を行う旨、計画書等に明記すること。

### ④誤字について

- ・研究計画書の誤字を修正すること。

No. 369

※小田委員は申請者のため、審査からは外れる

申請者：小田 美紀子

課題名：健康寿命延伸を目指した住民主体の地区活動評価指標と地域や行政の役割

## 結果：【条件付き承認】

結果を伝える際に、以下のことを申し添えた。

ヒアリングで出た意見について検討いただき、修正いただいたものを、再度審査委員会で確認させていただきたい。

### ①研究計画書について

- ・全体の流れ（参加者への説明の仕方、同意の取り方、同意撤回のタイミング等）を明記すること。

### ②依頼文書について

- ・研究参加・協力の自由意思が担保されるようにすること。

### ③同意撤回書について

- ・同意撤回の期限、収集済みのデータの扱いについて明記すること。

### ④グループインタビューについて

- ・インタビュー中や逐語録に起こす際、個人が特定されないように工夫すること。
- ・リラックスした雰囲気を実施できるようにレイアウト等検討すること。

### ⑤文言の統一、誤字について

- ・申請書に記載の所属について、「島根県立大学」を追記すること。
- ・研究計画書等の誤字を修正すること（「島根」→「しまね」等）。

## 2. 迅速審査で承認した申請書3件の報告

以下の3件について、迅速審査で承認された旨、大塚委員長から報告があった。

### ① No. 362 審査日：令和4年6月3日

申請者： 亀山 良子

課題名： 地域住民の干物に対するイメージについての実態調査

### ② No. 363 審査日：令和4年6月3日

申請者： 亀山 良子

課題名： 地域住民の生活習慣・食生活の実態調査による課題抽出と改善策の検討、およびフード・インセキュリティの探索的研究

### ③ No. 364 審査日：令和4年6月20日

申請者： 渡部 安里加

課題名： 思春期・若年成人世代がん患者の妊孕性温存に考慮したがん治療選択における看護師の患者アドボカシー概念に基づく意思決定支援力と関連要因

### 3. 委員長へ報告があった申請書2件の報告（軽微な変更のうち報告事項としたもの）

以下の2件について、軽微な変更があった旨、大塚委員長から報告があった。

① No. 306変更 報告日：令和4年6月3日

申請者： 藤田 小矢香

課題名： 下肢への低速振動が自律神経機能ならびに排便習慣におよぼす影響

② No. 325変更 審査日：令和4年6月3日

申請者： 藤田 小矢香

課題名： 睡眠時の芳香療法が規則的な月経周期の女性の自律神経機能に与える効果

### 4. その他

- ・研究倫理に関する研修について、島根大学医学部の大野智先生を講師に迎え、1月30日（月）午前中に開催予定である旨、委員長から報告があった。
- ・次回は定例より一週間早い8月4日（木）にZoomで開催する旨、委員長からお知らせがあった。
- ・同意の撤回方法について、委員から意見があり、倫理指針等を確認のうえ再度協議することとなった。

～ 以上 ～

議事記録者名（事務部管理課：錦織 彩）